



高橋崇子『ミルキーウェイ』

日本心理教育・家族教室ネットワーク 第24回研究集会 関東大会

心理教育を脱構築する～対話・つながり・希望～

2024 **2/23** **金・祝** ～ **24** **土**

オンデマンド配信 2/23 **金祝** ～ 3/31 **日**

【協力】

認定NPO法人 地域精神保健福祉機構
 公益社団法人 日本精神保健福祉士協会
 一般社団法人 日本精神保健看護学会
 公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会
 みんなねっと

会場：一橋講堂 東京都千代田区一ツ橋2丁目1-2

- 大会長：伊藤順一郎（メンタルヘルス診療所しっぽふぁーれ）
- 実行委員長：福井里江（東京学芸大学教育心理学講座）

大会HP



参加申込



現地参加&オンデマンド視聴

12/24まで 2/16まで

会員	8000円	9000円
非会員	9000円	10000円
当事者・家族・学生	2000円	4000円

オンデマンド視聴のみ

会員・非会員	5000円
当事者・家族・学生	2000円

基調講演

● 心理教育の歴史と未来

伊藤順一郎：メンタルヘルス診療所 しっぽふぁーれ
後藤雅博：こころのクリニック ウイズ



大会企画シンポジウム

● メンタルヘルス・ケアをめぐる私たちの痛みと希望

佐藤美樹子：さいたま市精神障がい者もくせい家族会
鷺原由佳：DPI日本会議
村松秀樹：聖徳大学大学院

● 精神科医はどうやって薬を決めているのか～役に立ち、かつ害にならない、見立てと処方～

杉山登志郎：福井大学子どもこころの発達研究センター
高木俊介：ACT-K・たかぎクリニック
大野裕：一般社団法人認知行動療法研修開発センター

● 聞いてもらえなかった思いを安心して語れるつながりが“治療”を変える

～「PTMF」「オープンダイアログ」「当事者の経験から学び活かされる地域」～
信田さよ子：原宿カウンセリングセンター
三ツ井直子：訪問看護ステーション・シナモンロール
向谷地生良：北海道医療大学・浦河べてるの家

● これからの心理教育はどこへ行くのか

～当事者も家族もスタッフもエンパワーされる心理教育にするには～
後藤雅博：こころのクリニック ウイズ
渡邊真里子：ちはやACTクリニック ほか

分科会

● 家族と家族がつながる：家族による家族学習会：飯塚壽美, 井汲悦子, 岡田久実子, 倉澤政江, 佐藤美樹子, 澤真澄

● 感情調節困難へのトラウマインフォームドアプローチ：ユキ・アボカド, 吉田佳子, 片山皓絵, 遊佐安一郎

● 暮らしの中の心理教育：不登校・ひきこもり支援現場から：関博之, 笹目誠, 緒方潤平, 安藤由紀子, 田川薫

● 薬物依存症の当事者・家族の回復における自助活動と専門的な支援の連携：森田展彰, 岡田三男

● シナリオロールプレイでオープンダイアログを体験してみる：大井雄一, 笹原信一郎

● オープンダイアログ：安心して声を出せる場を生活の場を作る：三ツ井直子, 吉澤美樹, 大島寛子, 岩波孝穂, 難波純, 福井里江

● 私たちが大切にしている当事者・家族との協働：木村尚美, 櫻田みち子, 藤原節子, 高橋美久, 櫻田なつみ

● 「できるを増やす」ためのデイケア作り：田川みなみ, 岡本和子, 須藤友博, 浅見隆康

● ヤングケアラー・ケアラーを取り巻く世界：子ども・パートナーの声を重ねて：横山恵子, 坂本拓, 前田直, 小林鮎奈

● 「リカバリーとは何か」について対話を通して考える：村松秀樹, 黒木紀子, 木村幸代, 福井里江

● メンタルヘルス領域の人権について問い直す：青山浩平, 石田貴紀, 毛塚和英, 古屋龍太, 添田雅宏, 岡本和子

● 発達が気になる子どもたちの保護者への心理教育的アプローチ：土屋徹

オンデマンド企画

※今後も拡充予定

● 大会企画シンポジウム（講演部分のみ）

● 実録！家族による家族のための摂食障害の心理教育：鈴木高男, 齊藤長芳, 藤平佳代子ほか

● トラウマインフォームドアプローチを用いた心理教育：ユキ・アボカド, 吉田佳子, 宮城整, 山崎さおり, 片山皓絵, 遊佐安一郎

● 障害受容概念の功罪と未来への展望：村松秀樹, 福井里江

● 家族心理教育インストラクターによるオンライン研修会の経験：楨貴浩, 柏原謙造, 齋藤円, 土屋徹, 時田陽介, 中岡恵理, 贅川信幸

一般演題：オンデマンド

※演題申込みは11/10（金）まで

